

『HIRAGANA TIMES ひらがなタイムズ』

日本で暮らす外国出身者のための図書館資料と聞いて、日本語学習資料を思い浮かべる方はどれだけのいるだろう。恥ずかしながら、私は海外資料担当になるまでその存在を知らなかった。今回紹介するのは、そんな資料のひとつ、雑誌『HIRAGANA TIMES ひらがなタイムズ』だ。

本誌は、日本文化や日本語学習に関する記事が掲載されている日英併記の月刊誌だ。本文は英語と日本語が段落ごとに交互で書かれていて、漢字にはふりがながふってあり、日本語に不慣れな方にも読みやすい。日本の伝統文化の紹介や、日本で活躍する外国出身者のインタビューなどが掲載されている。想定されている読者は日本語を学習する英語話者だが、日本語話者が読んでも面白い記事ばかりだ。

例えば、「新語・流行語」というコーナーでは、日本で流行りの言葉を毎月2つずつ紹介している。これまでに紹介された言葉は、「沼る(ぬまる)」「異世界転生」などなど。日本語で説明するのでさえ難しい言葉だが、英語でどう説明されているのか。日本語話者の英語学習にも役立つだろう。

また、日本文化の紹介では、伝統文化だけでなく新しい文化についてもふれられており、最近の流行りや若手アーティストを知るきっかけになった。全国で開催される展覧会やイベントの情報も興味をひかれる。日本についての知識や日本語の学習にはもちろんのこと、自由に活用してほしい。

(紹介者 海外資料担当 浅川)

HIRAGANA TIMES
ひらがなタイムズ
株式会社ひらがなタイムズ
(所蔵館 熊谷図書館)



司書がおすすめる、埼玉県立図書館所蔵の本や雑誌、CDなどをご紹介します。

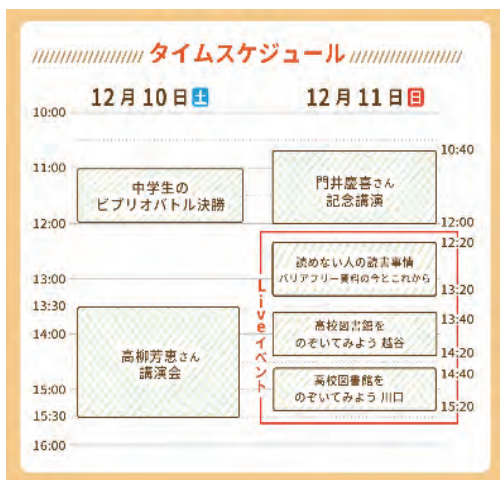
図書館と県民のつどい埼玉 2022 — みんなが図書館でつながる日 —



「図書館と県民のつどい埼玉」は、県内の様々な図書館が協力し開催する**県内最大級の図書館イベント**です。

本に興味を持っていただきたい、図書館について知っていただきたい、という思いで平成19年度から始めました。

16回目となった今回は、昨年度に引き続きオンラインでの開催としました。県内図書館の様々な活動について、WEB上の展示、司書のLive配信により御紹介をしました。



Live配信 令和4年12月10日(土)、11日(日)
後日配信 令和5年1月31日(火)まで

配信

- ◆ 作家 門井慶喜さん記念講演
- ◆ 絵本作家、サイエンスライター 高柳芳恵さん講演会
- ◆ 中学生のビブリオバトル決勝
- ◆ 司書が語る!Liveイベント
- ◆ 司書が魅せる!WEB展示



門井さん記念講演



高柳芳恵さん講演会

Liveイベント合計視聴者数401名、後日配信795名、WEB展示(閲覧ユーザー数)347名、合計1,543名の方に御参加をいただきました。



中学生のビブリオバトル決勝



詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

図書館と県民のつどい埼玉 検索

